



令和5年12月22日 校長 山口仁志

下島小だより 12月号③ (第25号)



1・3・5年生が交流会をおこないました

2学期最後の週は、下島小・八雲小の交流が立て続けにありました。5年生は八雲の子が来てキックベースをしました。3年生も八雲の子に来てもらって、リレーやじゃんけん鬼ごっこ、1年生は八雲小に行ってドッジボールをしました。もともと知っている子同士、久しぶりに会ったりして、低学年ほど打ちとけるのが早かったです。4年生は学級閉鎖もあって残念ながら延期になりましたが、また3学期も各学年で交流の機会を取っていく予定です。



5
年
生



3
年
生



1
年
生

アイマスク体験を通して学んだこと

守口障害者生活支援事業所より講師の方をお招きして、4年生が体育館で「アイマスク体験」を行いました。介助する人と目隠しをする人と2人1組になって、通り道に設置した跳び箱の段差を越えたり、狭い道を通るなどしました。介助者は通路上の危険を避けて丁寧に案内しているつもりでも、目隠しをした人は、速い、怖いと予想外の反応でした。「目隠しをしている人にもイメージを持たせてあげてね。」講師の方からのアドバイスで子どもたちの動きが一変しました。「2人が横に並んだ幅の段差があるよ」「9時の方向に曲がり角があるよ」介助の際には、安全に気をつけること、またその場の情報提供を丁寧にすることが大切であることを学びました。



修学旅行の学びを伝える平和集会

広島での学びと平和への想いを伝える平和集会を行いました。6年生は、この日のために、役割分担をして、資料をまとめ、どの学年の子にも伝わるよう発表の練習をしてきました。全校児童が体育館に集まり、6年生が言葉をつないでいきます。みんなで折った千羽鶴を捧げた6年生。「いつかは自分も」そういう想いが他学年に伝わった時間となりました。



ヤンマーミュージアムで体験学習

12月15日に滋賀県長浜市にあります「ヤンマーミュージアム」に社会見学に行きました。たくさんの体験コーナーがあるのですが、まずは、ミニシアタールームのようなところで、創設者、山岡孫六の歩みを映像で学びました。「人生は運不運あるが、誠実さと感謝の心を失わず努力すれば、報われる。」姿勢がピリリとなった次の瞬間、目の前には多くのアトラクションが！？（これから行かれる方もいらっしやると思うので、この度肝抜かれたしかけの秘密はここでは申し上げません。）

子どもたちは、アトラクションに五感を研ぎ澄ませ、頭と身体を駆使してあっという間の2時間を過ごしました。



シヨベルカーを動かしたり、栄養のバランスを考えるゲームから、サッカー（PK）を楽しんだり、（足湯があったり…）盛り沢山！



導入部のミュージアムの紹介。この後、度肝を抜かれる演出が！？

5年生がSDG'sについて学びました

突然ですが、お子様から「SDG's（エスディー・ジーズ）」って何？と問われたら、皆さんは回答できますか？今小学校では、そんな学習にも取り組んでいます。一言で言い表すのは難しいのですが、2030年までに世界中で実現したい17個の目標について、児童にとって身近な課題から話し合い活動を行い、意見を出し合いながら、自分ごととして考えることができました。



これがSDG'sの17の目標



パナソニックから講師を招いて、歌ったり踊ったり、子どもにとって分かりやすく身近な問題として考えられたのではないのでしょうか。

今日で2学期も終わりです。暑い8月に始まって、たくさんの勉強をしたり、みんなで遊んだり、いろいろな行事もあったり、気がつけばあっというまの81日間。みんな、とってもよくがんばりましたね。
さあ冬休みです。クリスマスやお正月、楽しいことがたくさんあります。健康に気をつけて、目いっぱい楽しんで、また1月9日に会いましょう。

